

令和2年6月12日

保護者様

クアラルンプール日本人学校

校長 神田 哲

園長 松本 由美子

### 回復のための活動制限令の発令に伴う今後の対応について

平素より本校教育活動に御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。また、オンラインによる家庭学習では、お子様の学習の御支援に多大なる御尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、「活動制限令（MCO）」を受けて4月22日以降臨時休校せざる終えない状況が続いていることは御承知の通りでございます。また、5月10日から「条件付き活動制限令（CMCO）」が発令され臨時休校は長期化しております。

そこで、本年度は授業時数確保のため、学校再開後は夏期休業の短縮、7校時授業、土曜日授業の実施を予定しています。また、授業時数を多く費やすペスタスバンは規模を縮小して実施が可能か検討しております。さらに、学校再開後において令和2年度教育課程に必要な授業時数が確保できない場合でも、お子様が該当学年の学習内容を履修できるようオンライン学習に取り組んでおります。「学力保障・学習提供」のみならず「学校再開に向けた規則正しい生活の啓発」「メンタルケア、フィジカルケア」を目的にオンラインでの支援も行っております。

この度6月10日から8月31日まで継続される「回復のための活動制限令（RMCO）」が発令され、さらに6月24日から受験を控えているForm5 & 6（高校2、3年生）の再開が発表されました。当該学年以外や小学校の学校再開については「段階的に再開する」とされ、時期等の詳細は明らかにされておられません。依然臨時休校は継続しておりますが、先週、マレーシア教育省（MOE）より再開に当たって学校が行うべき標準作業手順書SOP（Standard Operating Procedure）が発表されました。それを受けて本校独自の感染対策のためのSOPを作成しております。

つきましては、今週より本校が学校再開の準備を始めた進捗状況とともに、今後の対応をお知らせいたします。

長期化する臨時休校によりお子様には多大なる身体的、精神的な負担がかかるとともに皆様にも大変御迷惑をおかけしております。今後もさらに充実したオンライン学習となるよう取り組んで参ります。何卒、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1 現在までのSOPに沿った学校再開に向けた準備

##### (1) 感染防止のための学校環境

- ①教室での人数制限（原則1教室20人以下とし、教室の広さにより人数は変わる）

- ②教室内の机椅子の位置のマーキング（縦横1 m以上のソーシャルディスタンス）
- ③移動の際の動線（矢印等のマーキングを行う）
- ④検温、消毒、手洗いの場所、トイレ等ソーシャルディスタンス確保のためのマーキング
- ⑤掲示物による感染防止、清潔、安全の啓発

（2）感染防止のための行動

- ①分散登校（学年、人数等の方法は再開前に連絡する）
- ②校内の動線の確保
- ③校内での検温及び家庭と連携した健康観察等の健康状態把握の徹底
- ④検温、消毒、手洗い、トイレ等感染防止のための行動の徹底
- ⑤ソーシャルディスタンスを保つことができる活動の計画実施
- ⑥体育、音楽、技術家庭科等の活動の制限（接触のある種目・合唱・調理実習等）
- ⑦家庭学習の継続

（3）その他

- ①スクールバス内でのソーシャルディスタンスの確保
- ②サークル活動の停止（再開通知のあるまで課外活動停止による）

## 2 今後の予定

（1）学校再開

○マレーシア政府、MOEの発表による

※MOEからのSOPの遵守、また大使館と連携し、園児児童生徒の安心安全を最優先し決定する。

（2）学校行事

①始業式 学校再開初日に放送にて行う

新学期は4月22日に迎えているが、学校再開後、改めて始業式を行う

②入学式及び入園式 節目としての式典として行う

③運動会の中止

※SOPによりスポーツの制限、大人数による集会活動の制限があるため

※2学期以降簡素化した内容の活動が実施可能かは今後検討する

## 3 学校再開後の授業時数確保のための取組

（1）夏季休業期間の短縮 8月8日（土）～23日（日）

（2）7校時授業の実施【週1回程度】

（3）土曜日授業の実施【月1回程度】

（4）校外での行事、他校との交流活動実施の検討【感染防止及び授業時数確保のため】

（5）ペスタスバン実施の検討【感染防止及び授業時数確保のため】

御不明な点、御質問がございましたら、学校代表メールへお願いします。

[jskl2@jssl.edu.my](mailto:jskl2@jssl.edu.my)